

年次継続監視評価表(令和6年度)

別紙

1 基礎情報

対象施設	春日部市男女共同参画推進センター
施設を設置目的	男女共同参画社会を促進するための拠点施設
施設所管部署	総務部人権共生課
指定管理者	街活性室株式会社
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日
指定管理業務内容	(1)男女共同参画社会の形成に係る図書、資料及び情報の収集及び提供に関すること。 (2)男女共同参画社会の形成に係る学習の機会の提供に関すること。 (3)男女共同参画社会の形成に係る相談に関すること。 (4)多目的ホール、研修室、生活学習室等の使用に関すること。 (5)センターの施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関すること。 (6)その他センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

2 施設利用状況の推移

区分	過去4年間の平均	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人数(件数)	37,351人	20,019人	30,084人	37,062人	45,730人	53,862人
対前年度比	-	767人	10,065人	6,978人	8,668人	8,132人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	373人	93.4%	98.4%	97.0%	-	96.3%
下半期	474人	96.0%	93.7%	86.9%	-	92.2%
利用者の主な意見・要望等	・館内清掃が行き届いている、季節の彩り、職員の親切で丁寧な対応などについて ・椅子などの備品の消耗・老朽化について、Wi-Fi設置要望について					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内容	参加者数等
キミの夏休みを応援します！ ～この夏とっておきのハーモニクエストにチャレンジ～	2日間開催。①ドローン操縦体験、②昼食作り(豚汁、おにぎり)、③書道・絵画(選択制)。①では、クイズを通し男女共同参画について説明。	27人
男性の料理教室	自炊や、旬の食材を使い料理する楽しさ、年齢に応じた栄養について男性が学び、自身の健康に関心をもつことを目的として実施。	17人
交流コーナーの設置	打合せや他団体と交流する場として、植物や書架を配置したくつろげるカフェスペースを設置。アンケート要望のあったコロナ禍に撤去した飲食利用も可能。	-

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内容	金額
事務室電話機・電話配線工事	老朽化につき、主装置・電話機・屋内電話配線交換工事、ひかり電話切替(主装置、電話機費用はリース)	380,000円
雨水圧配管修繕	地下雨水貯水槽からポンプ圧で排水する管が駐輪場前花壇地下部分で破損したため配管交換修繕	192,500円
2階非常口 パワーヒンジ取り替え	機能不全につき、開閉時パワーアシスト及びドアストッパー機能のパワーヒンジ交換	272,800円

6 収支状況

(単位:円)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
収入額 A	48,017,810	48,085,850				96,103,660
内、指定管理料 a	46,430,000	46,430,000				92,860,000
内、利用料金収入	1,587,810	1,655,850				3,243,660
支出額 B	45,685,057	49,215,075				94,900,132
内、人件費	23,507,544	27,761,453				51,268,997
収支額 A-B	2,332,753	△ 1,129,225				1,203,528
対前年度比	-	△ 3,461,978				△ 3,461,978
想定事業費 C	47,897,000	48,177,000				96,074,000
削減額 C-a	1,467,000	1,747,000				3,214,000
特記事項 (増減額の説明等)	人員増に伴う人件費、猛暑による電力需要増大及び値上げに伴う電気使用料金、施設管理業務委託費及び自主事業費が増となった。					

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	出入口・廊下を録画する館内カメラを2台設置し、保安管理が向上した。シュレッダーを購入し、個人情報の適正管理に努めた。
第2四半期	A	経年劣化により、屋外配管が破損・漏水し、土砂流出、花壇一部陥没。不具合中は安全管理に努めつつ、修繕方法を検討し、修繕を行った。
第3四半期	A	ハーモニーフェスタ2024(11月23日～12月1日)を実行委員と協力し開催した。基調講演やコンサート、利用団体の発表等、市民参加型イベントを成功させた。
第4四半期	A	利用者アンケートを行い、事故や苦情にあたるものはなかった。より快適な施設にするための要望に対して、実現可能なものから対応し、満足度をあげてほしい。

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがいないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	会計処理業務が適切に行われているか。	○
		職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
6	その他	適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
		個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
適(○)の数		20 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
男女共同参画に関する学習提供事業数を増やし、利用者を伸ばしている。ミモザカフェや交流コーナー設置など語り合う場を提供し孤立の予防に向けた住民サービスの向上に努めている。 施設経年劣化による修繕・物価高騰等、今後も経費の増大が見込まれ、適切な運用が求められる。
指導に対する対応・改善状況について
※特出すべき指導項目なし 男女共同参画推進センター竣工から25年が経過し、老朽化による不具合が施設全体にみられる。 定期的な維持管理業務による早期の不具合の発見と適切な対処が求められる。
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)
指定管理者の知識豊富な職員による、男女共同参画視点のあるフレキシブルな事業運営が実施され、施設設置目的の達成に寄与している。施設の地理的要件・規模により参加人員などに限界があるため、DXなどを活用した情報発信力強化が求められる。施設老朽化による維持経費増大が課題。

令和6年度の評価結果	A
------------	---